世田谷西部支部

1月

令和６年１月１日発行
〒157-0065
上祖師谷 7-20-6
℡　3300-5653

天理教世田谷西部支部（東麻分教会内）　発行責任者　馬場 理　　編集　支部編集部

支部長 年頭挨拶

馬場　理

あけましておめでとうございます。旧年中は支部活動の上にお力添えを賜り、様々お世話になりましたこと心より御礼申し上げます。

昨年も世界では尊い命が失われる事態に歯止めがきかない、収束点の見えない状況が続いています。人間は長い歴史に学び、力づく暴力で自らの利を得ることの愚を知ったのではなかったか。21世紀とは思えない世界情勢となっています。

そんな世相の中、年祭活動は2年目を迎えました。身近なところを見ても様々な節をお見せ頂いています。支部内でも厳しい節も又交代の節目もいろいろお見せ頂いています。

私も海外の部内教会長の突然の出直しという厳しい節をお見せ頂きました。享年49歳でした。当初は全く途方に暮れましたが、その際本当に有難く感激いたしましたのは、地域の教友のたすけ合いの心でした。まさに系統を超えて何かと細部まであたたかい援助の手を差し延べて頂きました。おかげ様で現在小さな小さな芽を出させて頂いている感じがしています。

いざという時心強いのは身近な地域のたすけ合いです。支部活動もここを目指したいと思っています。

年祭に向かう時旬、共々にたすけ合い歩ませて頂きたいと存じます。どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

☆支部行事のお知らせ

・支部幹事会
1月30日（火）9時15分より
会場　東世分教会

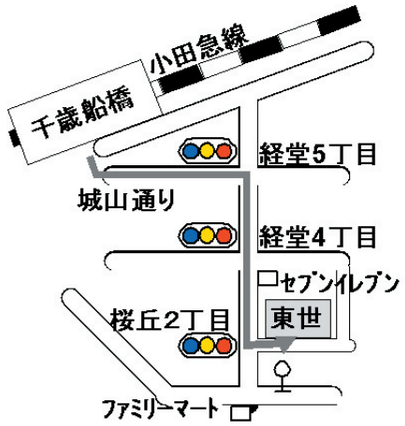
・教区ひのきしん
1月19日（金）午前9時半～
1組1名

・婦人会例会
1月はお休みとさせて頂きます

世田谷西部支部ホームページ
https://tenrikyou-setagayaseibu.jimdofree.com/

1月支部例会

日時　1月30日（火）　10時～
会場　東世分教会（桜丘2-6-3）
℡　03-3429-3271
会長　岡庭正行
内容　参拝、おつとめの後、支部長挨拶、各部各会からの連絡事項、講話
※例会後、「みんなでひのきしん」
交通　小田急線千歳船橋駅徒歩十分



婦人会例会報告

昨年の12月18日、支部婦人会（五百木博子主任）では、東世分教会を会場に年内最後の例会を実施した。

本年もお供えいただいた材料を使い、それぞれが思い思いのリースを制作した。

参加者14名

各部各会年頭挨拶

布教部・事務局　竹下光明

明けましておめでとうございます。昨年は、全教一斉ひのきしんデー、全教一斉にをいがけデーなど、お道の行事もコロナ禍以前の形で行うことが出来ました。また教祖140年祭に向けての「支部おつとめ総会」と合わせた「ようぼく一斉活動日」も121名の方にご参加いただき、にぎやかに開催させていただきました。ご準備に当たられた皆様やご参加くださった皆様に心より御礼申し上げます。本年も6月1日に2回目の「ようぼく一斉活動日」を開催させていただく予定ですが、多くのようぼくの皆様方のご参加をいただき、楽しく実りある活動日にしたいと考えております。

また事務局担当として、昨年に引き続き支部内の信者の皆様の名簿のアップデートと手配りルートの見直しにより、支部内の情報伝達を活性化していきたいと考えております。

本年も楽しく、実りある支部活動が出来るようサポートさせて頂きたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

社友・時報手配り　岸本道行

謹賀新年、年祭活動2年目を共々に迎えさせて頂き誠におめでとうございます。本年も道友社は元よりご本部の広報活動に御心寄せ頂きますようお願い申し上げます。

コロナ禍以後、様々に社会が変化する中で、それに呼応してご本部でも迅速に対応されております。

天理時報のデジタル版やLINE、YouTubeを利用した各種講習会、講話の配信など、WEB会議などもかなり浸透しております。

信仰はヒザを付き合わせ胸から胸へが基本ではありますが、悩み相談もChatGPTなどAIによる回答を信者にそのまま伝える時代がすでに始まっております。

様々な技術を取り入れながらも、現在のこの時代にもご存命でおられる教祖のもとをお尋ねし、そのひながたに答えを求めて行く姿勢を深めさせて頂きたいと存じます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

厚生部　宮川隆雄

謹んで立教百八十七年の新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は厚生部の上にお心をお寄せ頂き誠に有難う御座いました。本年も変わりませず、よろしくお願い申し上げます。

逸話編の「天に届く理」というお話の中で教祖の御言葉に「…どんな辛い事や嫌な事でも、結構と思うてすれば、天に届く理、神様受け取り下さる理は、結構に変えて下さる。なれども、えらい仕事しんどい仕事を何んぼしても、ああ辛いなあ、ああ嫌やなあ、と、不足不足でしては、天に届く理は不足になるのやで。」とあります。私は不足するのは、とても上手だと自分で思います。一方でとても喜び下手だと思います。

残り2年今更ながら特に意識して喜び方の勉強をさせて頂きたいと思います。

青年会　坂口裕司

日頃より支部活動にお力添えいただきまして、誠にありがとうございます。

私は2月より1年間、夫婦で兵庫県の兵神大教会で伏せ込みさせていただく予定であり、支部での青年会活動に十分な形でお役にたてず申し訳ありません。兵神において夫婦で道の御用につとめ、伏せ込みに励み地道に種をまいて、先々で世田谷西部支部の皆様のもとで芽をはやしていただけるように、いっそうの努力をしていきたいと思います。

しばらく先のことになりますが、私が世田谷西部支部に安定していさせてもらえるようになりましたら、一手一つに教祖のひながたをたどり、にをいがけ・おたすけに共々に邁進させていただけましたら幸いです。よろしくお願いいたします。

女子青年　坂口友理

新年明けましておめでとうございます。

昨年を振り返ると、色々なご縁を感じる一年でした。旧友との十年ぶりの再会や大学時代の恩師との語り合い。長い時間異なる環境で過ごしても通じる部分があり、また反対に新しい発見もあり、落ち着きながらも刺激的な時間を何度も持つことができました。その時間を過ごしながら思うのは、やはりご縁はあるのだということです。

人間の社会では単なる偶然としか言えないことも、実は親神様のお引き寄せであり尊いお導きであるのだと思います。このように日々見させていただく親神様のてびきに感謝し、今年も、出会う人と手を取り合い陽気ぐらしに向かって勇んでいきたいと思います。

最後になりますが、今年も皆様がご多幸でありますようお祈り申し上げます。